

家族懇親會

會社の初霜が漸次猛烈となつたので、家族の士氣を振起するに、六月から毎夜二、三時迄三日間、互つて慰労會の場を借りて、身議國員の家族を集合せしめ、激しく話し合ひ、そして天を告げ、後には粗末と少量の献金も、

國員の慰勞興行

九月十日の長い間、戦い並に、國員も可成り疲れておるので、九月、雨天を幸ひ、総の活動も休止し、茶集會所にて、浪花節、慰勞興行をやつた。

徹宵の警言備

國粹會の暴漢百余名が野田に入、込んできたので、十日以後、徹宵會なる警言網を張つて徹宵警言に役者の

東洋道徳組合本部

東洋道徳組合本部は、本月三日午後八時より、野田講堂に開會し、於て、格大理事會を閉催し、野田身議に開會し、身議主体を組合本部に移すことと決定し、之を野田支部身議團に通達した。而して其の承認の結果、翌四日より支部の如く、障害を整理し、聲明書を発せし、黨の戦線に乗り出した。

身議團長の外に副團長三名を新設し、身議対策協議會を設置し、身議の統制並に協議機關とする。従来の活動部門を廃止し、或は新設合併して新味を加へる等。

社會民衆黨の後援

全國大會の決議 本月四、五両日、東京其協會館にて、開催された社會民衆黨全國大會は、今回の我黨の身議の